audio、video要素

第2章 audio、video要素

Web応用 第8回 マルチメディアの操作

第2章

audio、video要素

第2章 学習目標

audio、video要素について再認識しましょう。

audio要素

audio要素で音声を再生してみましょう。学習教材にある「audio.mp3」ファイルをダウンロードしてください。

1. ファイルの準備

ファイルを準備しましょう。ファイル名は sample8-2.html です。

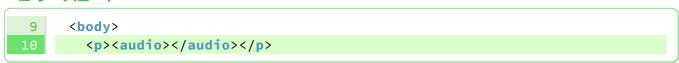
■ ソースコード

```
1
     <!DOCTYPE html>
2
   <html>
3
       <head>
4
      <meta charset="utf-8">
         <title>サンプル8-2</title>
5
6
       <style>
7
         </style>
8
      </head>
9
       <body>
10
         <script>
11
12
         </script>
       </body>
13
14
     </html>
```

2. audio要素の記述

audio要素を記述します。

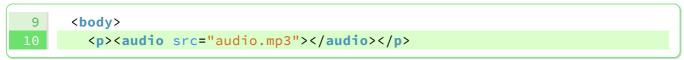
■ ソースコード



3. ファイルの指定

src属性で使用する音声ファイルを指定しましょう。

■ ソースコード



4. コントロールの表示

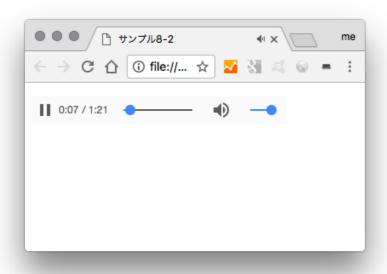
controls属性でコントローラを表示します。

■ ソースコード



ファイルを保存し、ブラウザで確かめてください。

コントローラには再生ボタンと音量スライダ、再生時間などが表示されています。



5. 繰り返し再生

loop属性で、繰り返し再生させることもできます。

■ ソースコード

6. 自動実行について

仕様上は、autoplay属性(自動実行)があり、Webページを開いたらBGMのように音をだすことができていましたが、ユーザの許可なく音を出すのはよくないというブラウザ側の判断から判断から、最近のブラウザでは autoplay属性は機能しなくなっています。

自動実行したければ、例えばJavaScriptで音を再生させる「スタートボタン」を設るけなど、ユーザのアクションが必要になります。

video要素

次に映像を再生させてみましょう。学習教材にある「video.m4v」ファイルをダウンロードしてください。

1. video要素の記述

audio要素を削除して、video要素を記述します。

■ ソースコード

2. ファイルの指定

src属性で使用する音声ファイルを指定しましょう。

■ ソースコード

9 <body>
10 <video src="video.m4v"></video>

3. コントロールの表示

controls属性でコントローラを表示します。

■ ソースコード

9 <body>
10 <video src="video.m4v" controls></video>

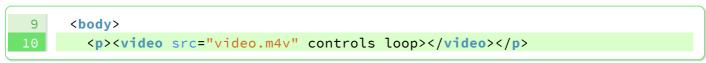
ファイルを保存し、ブラウザで確かめてください。

コントローラには再生ボタンと音量スライダ、再生時間などが表示されています。

4. 繰り返し再生

loop属性で連続再生させることもできます。

■ ソースコード



5. 自動再生

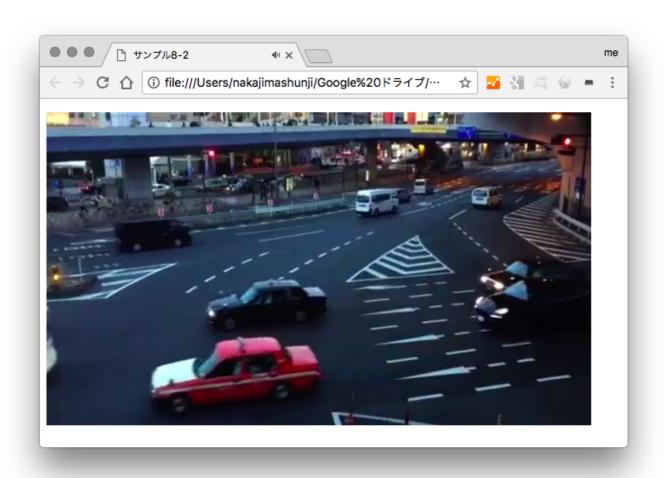
audio要素と同様、autoplay属性はそのままでは使用できません。

ただし、音を出さないmuted属性を付け加えると映像のみ自動再生することが可能です。

皆さんのWebページの目立つところに映像が自動再生できたら素敵ですよね。

■ ソースコード





6. スマートフォン再生

スマートフォンで再生すると、

• ビデオのプレイヤが立ち上がり、画面いっぱいで再生されるので注意してください。

練習問題1

問題 [クイズ] 択一選択 (即解答表示) audio要素でコントローラを表示させる属性はどれか。 control autoplays controls

練習問題1の解説

正解は、controlsです。

audio要素でコントローラを表示するには次のように記述します。

<audio src="~.mp3" controls></audio>

第2章 まとめ

audio、video要素についておさらいをしました。

第2章 終わり

Web応用

第8回 マルチメディアの操作

第2章

audio、video要素 おわり

© Cyber University Inc.